

# 博カル



# 12月号



本館

特別展

## 大正天皇の后 貞明皇后展

～むげに幼かりしほど 住みける里のことども 思い出でて～

貞明皇后の生涯に大きな影響を与えた杉並との関わりに焦点を当てるとともに、大正天皇病氣平癒のため祈祷が行われた大乘寺に下賜され、当館に寄贈された品々など、関連資料を展示します。



伝貞明皇后装束（当館蔵）

展示解説 12月2日(土)  
午後2時～2時30分 事前申込不要

12月10日(日)まで

本館

準常設展

## 杉並文学館

－井伏鱒二と阿佐ヶ谷文士－

井伏鱒二没後30年記念展示

令和5年、没後30年を迎える井伏鱒二は、昭和2年に荻窪に居を構え、以後60有余年をこの地で過ごし、近隣に住む文士と交流しながら、数多くの作品を世に遺しました。本展では、井伏の業績を紹介するとともに、通常公開していない資料や新規収蔵資料を特別展示します。



『荻窪風土記』創作メモ（部分）

12月16日(土)から

分館

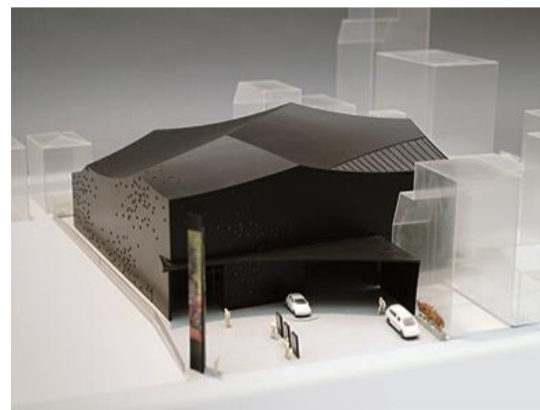
企画展

## 建築模型からみる杉並のデザイン — 公共建築と景観 —

伊東忠太、前川國男、芦原義信、船越徹、黒川紀章、六角鬼丈、伊東豊雄、隈研吾、青木淳など、日本を代表する著名な建築家たちが、公共建築をはじめとする数多くの作品を杉並に残しています。それらの模型や設計図面などを通じ、建築物と杉並の景観デザインとの関わりについて紹介します。

展示解説 12月9日(土)  
午後2時～2時30分 事前申込不要

1月14日(日)まで



本館

### 年中行事 「ヨウかん」

12月1日(金)  
～12月8日(金)

今は行われていない、12月8日の魔よけの行事「ヨウカゾ」について古民家で紹介します。

本館

### 年中行事 「すす払い」

12月7日(木)  
午前10時から  
午後2時30分まで  
(雨天は8日)

すす払いは年神様を迎えるために家の中を清める、正月準備の行事です。古民家のすす払いの様子をご見学いただけます。

本館

### 年中行事 「もちつき」

12月23日(土)  
午前10時30分から  
11時まで

古民家に供える鏡餅を作るためのもちつきを行います。  
※おもちの配布はありません。

本館

### すぎなみコレクション

#### ●杉並と関東大震災

～100年前を振り返って～  
その時、杉並はどのような様子だったのか、杉並ゆかりの作家はどのような体験をしたのかを紹介します。  
12月24日まで

#### ●干支2024 - 辰 -

龍の荻細工や凧など新年の干支「辰」にまつわる資料を展示します。  
12月27日から

本館

### 三つのりんご すぎなみ おはなしの会

12月10日(日)  
午後1時30分～3時

古民家のイベントです。昔話のおはなし会をお楽しみいただけます。

分館

### すぎなみ昔話 紙芝居一座 「すかい」

12月5日(火)・  
12月16日(土)  
午前10時30分

～11時  
杉並区内に伝わる昔話を紙芝居でお楽しみいただけます。  
※雨天中止

郷土博物館  
ホームページ



# 12

1

本館

杉並区大宮1-20-8  
☎ 03-3317-0841  
FAX 03-3317-1493

分館

杉並区天沼3-23-1  
天沼弁天池公園内  
☎ 03-5347-9801  
FAX 03-5347-9802

本館

特別展示室

特別展「大正天皇の后 貞明皇后展」  
12/10まで

準常設展「杉並文学館」  
12/16から

2階ギャラリー

12/2 展示解説  
パネル展「昭和10年代の杉並」

催し物

12/7 すす払い

12/10 おはなしの会  
三つのりんご

12/23 もちつき

分館

東棟1階

12/5 紙芝居

12/16 紙芝居

西棟1階

棟方志功「荻窪の家」の雪隠観音復元展示（常設）

企画展「建築模型からみる杉並のデザイン」1/14まで（西棟1階・2階）

西棟2階

12/9 展示解説

### 12月の休館日

4・11・18・21・25  
(月)(月)(月)(木)(月)

年末年始：12月28日から  
1月4日まで休館